

2024.6.20

◆◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇

地域日本語支援ニュース こだま 第 444 号

ともに生きる

～地域で、日本で、そして世界で～

◆◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇■◇◆◇■◇■◇

★—— メールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます。——★

【地域日本語支援ニュース 「こだま」】は、日本語教育に関する事業を全国で行っている公益社団法人国際日本語普及協会（AJALT）発行のメールマガジンです。各地域で在住外国人に対する日本語・生活支援に携わっている方々に役立つ情報の共有を目指していきます。

★—— 皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。——★

編集部： <https://www.ajalt.org/local/soudan/contact.html>

---

---

6 月 10 日刊行！

機関誌『AJALT』47 号発行に寄せて

編集長 内藤 真知子

機関誌『AJALT』（アジャルト）は社団法人化の 1977 年以来、年に 1 回、AJALT 所属の日本語教師によって企画・編集・発行を続けてきた機関誌です。日本語教育界からの発信という創刊の精神を受け継ぎ、今年も第 47 号を刊行することができました。以下にその内容をご紹介します。

◆ご挨拶 公益社団法人国際日本語普及協会 理事長 戸田佐和

今年度、日本語教育界は転換期を迎えました。理事長である戸田佐和の静かなる決意のご挨拶を掲載しました。

◆巻頭インタビュー「私とことば」

「生きている以上、限界はない」 リーチ マイケル

創刊号以来、エッセイまたはインタビューの形で続けてきた「私とことば」。これまでも様々な分野の方々にご登場いただきましたが、今回はスポーツ界から、ラグビー日本代表のリーチ マイケル氏にお話を伺いました。

多国籍で個性豊かな選手が集まるチームをまとめる苦労、ラグビーの魅力、日本語学習の思い出など、リーチ氏の熱くて温かいお人柄がにじみ出るお話です。迫力あるカラー写真と共にお楽しみください。

（リーチさんが主将を務める東芝ブレイブルーパス東京はこの度、プレーオ

フ決勝で熱戦を制し、見事ジャパンラグビーリーグワン初優勝を果たしました。ほんとうにすごいです。おめでとうございます！)

#### ◆特集「わたしたちの複言語・複文化」

今年度の日本語教育学会春季大会でのテーマに取り上げられたように、「複言語・複文化主義」が、今あらためて日本語教育界で注目を集めています。「複言語・複文化主義」は「多言語・多文化共生」となかが違うのでしょうか。そして「複言語・複文化主義」は日本語教育をどう変えるのでしょうか。

- ・CEFRを参照した「日本語教育の参照枠」を巡って（真嶋潤子）
- ・世界にたった一つの「わたし語・わたし文化」（奥村三菜子）
- ・ガザとカマキリ（山本冴里）
- ・CEFR 複言語・複文化主義の中に生きる（山田ボヒネック頼子）

その他、「いま読みたい！」旬のご寄稿やエッセイをはじめ、ロヒンギャ難民として日本で生きるカディザ ベゴムさんの話、南米で活躍している現地の日本語教師やAJALT教師会員によるエッセイなど、私たち一人ひとりが自分のこととして「複言語・複文化」を考えるヒントになる記事をお届けします。

#### ◆いま、和の色 ―日本の伝統色を楽しもう！―

- ・色の名前はそのまま翻訳されているか（日高杏子）

現在放映中のNHK大河ドラマに見る平安時代の雅（みやび）な衣装、特にその色使いの見事さには目を奪われます。第二特集としてカラーで「和の色」を取り上げました。現代に生きる日本の伝統色と色の名前について、ちょっとばかりうんちくを傾けてみませんか。

#### ◆日本語おろおろ うろうろ

日本語教師あるあるを捉えた日本語コラム。ご一緒に「おろおろ うろうろ」をお楽しみください。

#### ◆遙かチリから現地日本語教育便り

シリーズでお届けしているAJALT教師会員による海外便り。今回はイースター島で有名な南米チリからの便りです。

◆旅で学ぼう、リアルな日本語

活動の中で必ずといっていいほど盛り上がる話題が、食べ物と旅。昨年のテーマ「味」に続き、今回は「旅」を取り上げました。AJALT 教師会員によるコラムと、学習者のエッセイ京都編と長崎編をお送りします。

◆会員エッセイ 今、私が AJALT(ここ)にいる理由(わけ)

昨年からはまった 2 年目の企画です。多様な背景を持つ AJALT 教師会員の横顔 (のごく一部) をご紹介します。

◆「学習者の作品から」

今年もまた興味深い作品が届きました。外交官から留学生、難民の子供まで、AJALT は学習者もまた本当に多様です。

◆AJALT 教師の書棚から

編集部 6 人の、一人ひとりの「推し」の一冊をご紹介します。もうお読みになった方がいらっしゃるかもしれませんね。

◆AJALT 新刊紹介

2022 年から改訂を重ねてきた『Japanese for Busy People』(JBP) シリーズ。シリーズの改訂が全て完了しました！本号では最新の『JBP3』改訂版をご紹介します。

以上、『AJALT』47 号全ページを通して、特集テーマの「複言語・複文化主義」が底を流れています。ぜひ 『AJALT』47 号をお手に取ってご覧ください。

『AJALT』47 号は、Amazon、凡人社、全国の書店、AJALT の HP からご購入いただけます <https://www.ajalt.org/about/bulletin/>  
定価 880 円 (本体 800 円) +送料

---